

第4学年道徳学習指導案

平成20年7月3日(木)3校時

場所 4年2組教室

- 1 主 題 名 本当の礼儀ってどんなことだろう 2 - (1) 礼儀・真心
資料:「フジ三太郎の4コマ漫画」(暁教育図書)
- 2 ね ら い 4コマ漫画の主人公の言葉の意味を話し合うことを通して、自分
なりの礼儀に対する見方・考え方(以下:礼儀観)を深めるととも
に、真心をもって周囲の人に接しようとする態度を養う。
- 3 準 備 4コマ漫画 ワークシート ビデオカメラ 短冊黒板
- 4 学習の展開

学習活動・内容	予想される児童の反応	教師の支援
1 授業者の自己紹介を聞き、挨拶をする。(10) ・授業者への親和感 ・課題意識	今日は 先生が教えてくれるのだな。楽しみだ。ぼくは、毎朝元気な挨拶をしているから5点だな。	一人ひとりと握手し、親しさを感じ取らせる。簡単な自己評価を通して課題意識をもたせる。
礼儀について自分なりの考えを深めよう。		
2 資料「フジ三太郎の4コマ漫画」を読んで、話し合う。(20) 場面の状況 ・自慢する父母 ・礼儀正しい息子 ・客である三太郎 親の礼儀観 ・きまり正しい礼儀 ・言われた通りの挨拶 三太郎の礼儀観 ・場に応じた礼儀 ・真心のある挨拶	親が夜、お客さん(三太郎)を迎えているんだね。躰が厳しいのは嫌だな。私の家も口うるさいよ。三太郎は何と言ったの?ア素晴らしい息子さんだ。イ厳しすぎるんじゃない。ウ自分には言わないのか。三太郎は、どんなことが言いたいのかな。お客への挨拶が先、大切。気持ちを込めて挨拶する。自分で考えてする。	1コマずつ提示し、つぶやきを広げることで、関心を高めるとともに状況理解を確かにする。自分の礼儀観を表現させやすくするため ・最後の台詞を予想する ・2者を対比する ・自他の考えの異同を明確にする ・自分の経験と比較する活動や問いかけを行い、板書で示す。(視点1)
3 礼儀や挨拶について考えたことを書く。(10) ・自分なりの礼儀観 ・自分の振り返り	ぼくは、 と な挨拶や礼儀を大切にしたい。私は、礼儀正しくできていたかな。なかなかいい。	自分が大切にしたい事柄を選択させ、その観点から自分の行動や生活を自己評価させる。
4 教師の話聞き、友達よさを発表する。(5) ・礼儀正しくしたいという意欲の高まり ・友達の学びのよさ	先生は、 をしたいと考えているようだけど、ぼくは が一番だな。私は 君が言ったことがすごく心に残ってるよ。	学習内容を印象的にまとめ、生活に生かすよう励まし意欲を高める。友達のよさを想起させ、受容的態度を高める。